

# 3年生を送る会・3年



## 温かいあたりまえ

2月29日(木)に幸田中学校では、3年生を送る会を行いました。毎年とても楽しみにしている行事ですが、今年はいつもととはまた違った気持ちでこの日を迎えました。

2年生の主任として初めて迎えた3年生を送る会ということもあったかもしれませんが、一番大きな違いは、コロナ禍で制限されていた活動が実施できた点です。

コロナ禍の3年生を送る会では、リモートで出し物を発表したり、動画を撮影して思いを伝えたりと、3年生に感謝の思いを伝えるために、教員も生徒も頭を使って、試行錯誤しながら進めていきました。その結果、これまでにない新しい発見や感動が生まれました。ただ、やはりどこかで「直接関わりがもてる会をしたい」という思いがありました。

今年度、2学期の終わりがちから実行委員を中心に会の目的や企画について動き出しました。送る会のテーマは「笑 time Spring～次のステージへ～」に決まりました。とにかく3年生の笑顔があふれるように、そして春からの新しい環境で飛躍できるようにという思いが込められました。企画を考えていく中、今までであれば、「それは今の状況では難しいかもしれないね」と返していたアイデアに対して「よし、やろう」と返せるようになったことは私たちにとってもうれしいことでした。気が付けば、提案された企画はすべて実施することになり、今まで見たこともない数の演出が盛り込まれました。

今までやってこなかったことを実施するには、楽しいだけでなく苦労もありました。実行委員や出し物を準備する生徒は休み時間や給食の時間まで、会議をしたり、準備をしたりしていました。ただ不思議とその状況の中で苦しそうな表情をしている生徒は少なく、準備の段階から「笑 time」だったと思います。新しいことに挑戦する苦労よりも、本番に向けての期待感や仲間と一つのものを創り上げる楽しさが勝っているのかなと、その時間を共有できた私も笑顔になりました。

そして迎えた本番。約2時間30分。とにかく大きな笑い声と歓声が体育館を支配するまさに「笑 time」でした。歌にダンス、出し物や応援、全校レクに、3年職員の出し物。3年生はもちろん、盛り上げる1・2年生も笑顔。そして、職員も最後まで笑顔でした。その中で、やはり同じ空間で、同じ時間の中で笑顔を共有することがどれだけ素晴らしいことかを改めて実感することができました。退場していく3年生の表情は笑顔あり、涙あり。そして、会を進めてきた1・2年生の中にも笑顔と涙が混じっているのを見て、私の涙腺も限界でした。

写真は、全校生徒の「感謝と決意」が記されたランタンの光です。会の終盤で真っ暗な体育館の中で優しい光で全校生徒を照らしていました。これまで「あたりまえ」だった対面での送る会。コロナ禍で変わった非接触型の「あたりまえ」。そして、今再び戻ってきたあの頃の「あたりまえ」。少し離れていたからこそ、とても素敵な「あたりまえ」を再び実感できました。このランタンの光のように、人と人が顔を合わせて関わり合えることができるからこそ得られる温かさを、これからも大切にしていきたいです。そして、来年度はさらに多くの人に笑顔を届けられるような活動をみんなで考えて、笑顔の輪を広げていきたいと強く感じています。

素敵な時間を作った幸田中学校の生徒が今まで以上に もっと好きになりました。ありがとう。



### 3年1組

3年生を送る会では、後輩たちが一生懸命準備してくれたことが伝わってきました。だから、自分たちもという気持ちで合唱を披露することができました。「言葉にすれば」をこの学年みんなで歌えてよかったです。今回で「言葉にすれば」を歌うのは最後だったけれど、みんなで後輩たちに気持ちを伝えきれて、楽しく終われたので良かったです。3年生を送る会、最高に楽しかったです。

### 3年2組

送る会を通して、改めて今まで1、2年生にたくさん助けられてきたんだと感じました。だから「言葉にすれば」に全てを込めて、少しでも思いが届くように全力で歌えました。去年3年生に送った合唱を超えられたかは分からないけれど、少しでも届いていたらうれしいし、最高の会を最後に、すてきな形でつないで、私たちに最高の思い出になるように歌わせてくれて本当にうれしかったです。

### 3年3組

入場の拍手で、とてもぞくぞくし、この拍手は今、自分たちに送られているんだと思い僕は感動しました。人に思いを伝えるためには、本当にそう思っていないと、思いを伝えることも楽しませることもできないと改めて思いました。そして、これだけのものを作って楽しませることはやっぱり、今の1年生、2年生にしかできないものだと思うし、すごく温かかったです。

### 3年4組

2年生学年合唱の「ふるさと」は凄く心に響きました。2年生の合唱が凄かったからこそ、自分たちの合唱への士気が高まったと思います。約1年半取り組んだ「言葉にすれば」は自分達の軌跡や成長していくきっかけになった曲です。僕は指揮者として、合唱の過程を誰よりも知っているけれど、今回の合唱は今まで一番良い合唱だったと思います。送る会が終わり、いよいよ卒業に向かいます。これまで以上に仲間との時間を大切に、さらなる飛翔が出来るよう頑張りたいです。

### 3年5組

3年生を送る会を初めて、送られる側として参加してみて、感じたことがたくさんありました。1、2年生が「楽しんでもらおう」「笑顔で送り出したい」という思いが伝わり、すごくうれしかったです。「卒業おめでとう」という言葉を何度もいただき、今までを思い出すと共に、これからうまくいかなかったときに、帰る場所がある温かさを知りました。また、僕たち3年生の出し物では、全員で歌える最後の「言葉にすれば」を楽しむことができたと思いました。

## \*\* 顕彰記録 \*\*

○人権作品コンクール標語の部 (12/4) 入選

○第23回毎日パソコンコンクール (12/10) 和文A中学生の部 文部科学大臣賞・PFU賞

○岡崎市中生強化リーグ (12/26) 男子Bリーグ 第3位

○2023年度愛知県アンサンブルコンテスト西三河北地区大会 (12/26、27) 木管八重奏 銀賞、金管七重奏 銀賞 打楽器四重奏 銀賞

○第13回竹千代杯争奪剣道大会 (12/27) 第3位

○第51回人権を理解する作品コンクール岡崎地区大会 奨励賞 (1/10) ポスターの部 標語の部

○第21回ものづくりコンテスト (1/26) 優秀賞

○全三河卓球大会 (1/27) 中学男子の部 第3位

○第46回幸田町新春駅伝大会 (1/28) 優勝 男子A 第3位 男子B 準優勝 女子A 第6位 女子B

○2023年度中部日本個人・重奏コンテスト西三河北地区大会 (2/3) 金管七重奏 銀賞、打楽器四重奏 銀賞

○かきぞめコンクール (2/11) 奨励賞

○令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール (2/13) 入選

○第30回幸田町小中学校文化賞 (2/6)

○第32回全三河新人卓球大会 (2/24) 中学男子団体戦の部 3位 中学女子団体戦の部 3位





# 3年生を送る会・2年

## 2年1組

今までたくさん練習してきた成果がでてすごくよい3年生を送る会にできたなと思いました。学年の出し物では、開幕宣言もふるさとの合唱も今まで一番よかったなと思いました。3年生の合唱を聞いて私たちも来年あんな合唱になっているのかと思うとわくわくしました。

3年生を送る会の準備は大変だったこともあったけれど、こんなに良い会にできてよかったです。すごく温かい空気がいっぱいだったので、すごくよいなと思いました。あと少しだけ3年生に感謝をいっぱい届けたいです。

## 2年2組

今年の送る会は、1年生のときの何倍も楽しむことができました。不思議に思い、理由を考えました。一つ目は、2年生が主軸になって創った会だったからだと思います。

二つ目は、今の3年生との関わりが1年生のとき以上に深くなっているからだと思いました。一緒にいろいろな行事を創ってきたことに対する感謝を届けたいという思いは今年の方が強いと思います。

つまり、「気持ち」が違うだけで何倍も必死に、楽しく取り組むことができたのだと思いました。これからも「気持ち」を大切にしていきたいです。

# 3年生を送る会・1年



## 1年3組

今までの練習の成果を発揮できるか不安でした。1年生の出し物は僕の言葉から始まりました。みんな笑顔で踊っていて、何だか安心しました。そして前を見たら、3年生の笑顔がたくさん見えました。すごくうれしかったです。この笑顔のために今まで頑張ってきたんだと思うと、リーダーをやってきてよかったなとすごく感じました。この会を通して、誰かのために頑張ることの大切さが分かりました。

## 1年4組

私はダンスや大きな声を出すことが苦手で、出し物の練習が始まった時は、いやだな、うまくいかない、とつまずくことも多かったです。でも、部室にある3年生の先輩からの手紙に、心の温かくなる、安心できる言葉が並んでいたことを思い出すと、感謝の気持ちがすごく湧いてきて、それから練習にきちんと向きあえるようになりました。今までの本気は本気ではない、本気は越えられるのだということに気がきました。

## 1年5組

1年生の出し物のときは、楽しいという気持ちの方が強かったです。この日のために、たくさん練習してきた、踊り切ることができれば、感謝と決意をダンスとエールで伝えられるという自信があったからです。僕は先輩たちに感謝の気持ちを伝える手紙も読みました。手紙を聞いて、一人の先輩はお別れ試合で負けないと言ってきて、もう一人の先輩は泣いていました。僕の思いは届いたんだと思うとうれしかったです。



# 新春駅伝大会・1年



## 2年3組

去年とは違い1年生を引っ張っていく形で3年生に感謝の思いを伝える送る会は、素晴らしい会にすることができました。

学年の出し物では、練習してきたことを一つ一つ思い出して、2年生みんなと協力してつくってきたかっこいい姿を見ることができました。きっと3年生にエールや感謝の気持ちが伝わったと思います。この3年生を送る会が、誰かひとりでも心に残ってくれたらよいなと思いました。今度は卒業式に向けて、最後まで気を抜かず真剣な姿で3年生を見送るように頑張りたいです。

## 2年4組

送る会では思い出劇の係でした。全校の前で一発芸をするのは緊張したけれど、3年生に楽しんでもらうために本気で頑張ったと思います。1、2年生が盛り上げてくれたのもあって、3年生が楽しんでくれているなど感じる事ができて、うれしかったです。

送る会全体を振り返ると、自分たちも楽しめたし、3年生も楽しんでくれたと思います。感謝や決意など3年生に対するいろいろな気持ちを届けることができたと思うので、大きな達成感を感じることができました。

## 1年1組

駅伝部に入ってみんなとの仲を深めることができたし、練習しているうちに苦しかった練習が楽しみになってきました。本番の駅伝大会で走っているときは周りから応援の声が聞こえてきて、気持ちが高まり、ペースを上げることができました。これからも協力し合い、良い結果を残せるようにしたいです。

## 1年5組

僕は走ることは好きではありませんでしたが、本番でゴールしたときは今までやってきてよかったという気持ちでいっぱいになりました。苦しい練習中に先生方からいただいた励ましの一言葉もとてもうれしかったです。先生方からすれば何気ない一言かもしれないけど僕にとっては走り切ろう、もう一度頑張ろうという気持ちになる力強い一言でした。